

東林館高等学校 通信教育実施計画（新課程）

|               |  |                      |         |       |      |
|---------------|--|----------------------|---------|-------|------|
| 科目名（単位数）      | 数学Ⅰ（3）   |                      |         |       |      |
| 対象年次          | 期別   | 開講時間                 | レポート通数  |       |      |
| 原則1年次         | 通年   | 3                    | 9       |       |      |
| 科目の概要         | 数と式・2次関数・三角比・集合と論証・データの分析など基礎を固め、数学的に考察する能力を養う。  |                      |         |       |      |
| 科目の目標         | 数学的に考察する能力を養い、数学の良さを理解し、それらを養う能力を育てる。  |                      |         |       |      |
|               | 学習内容   | 到達目標                 | スクーリング回 | レポート回 | 試験範囲 |
| 年間学習計画・学習のねらい | 式の計算・実数  | 式の計算・実数に関する知識を身につける。 | 1       | 1     | 前期   |
|               | 方程式・不等式  | 方程式・不等式に関する知識を身につける。 | /       | 2     |      |
|               |  |                      |         | 3     |      |
|               | 2次関数   | 2次関数に関する知識を身につける。    | 2       | 4     | 後期   |
|               |  |                      |         | 5     |      |
|               | 三角比  | 三角比に関する知識を身につける。     | 3       | 6     |      |
|               | 集合と論証  | 集合と論証に関する知識を身につける。   | /       | 7     | 後期   |
|               | データと分析   | データと分析に関する知識を身につける。  |         | 8     |      |
|               |  |                      | /       | 9     |      |
| 評価方法          | <p>年度末の成績評価は下記の通り行う。</p> <p>試験の得点 35% レポート 50% スクーリングの取り組み状況 15%</p> <p>レポート 教科書を活用し、計画的に取り組むこと。</p> <p>スクーリング 年間計画に従い、着実に数学の理解に努めること。</p> <p>試験の得点 追再試験の得点は、定期試験の得点と同様には扱わない。</p> |                      |         |       |      |
| 単位の修得         | <p>レポート 締め切りまでの所定のレポートを提出すること。</p> <p>スクーリング 年間3時間出席すること。</p> <p>試験 前期試験、後期試験の両方に合格すること</p>  |                      |         |       |      |
| 使用教科書         | 数学Ⅰ Essence 東京書籍   |                      |         |       |      |
| 学習上の留意点       | スクーリングの進行とペースを合わせて自学自習し、レポートを作成すること。   |                      |         |       |      |